

三陸沿岸道路 国道45号普代バイパス 「(仮称)羅賀高架橋」連結式開催状況

概要

復興道路として整備が進められている、三陸沿岸道路の一部をなす国道45号普代バイパスの工事が、開通に向けて終盤に近づいています。

三陸沿岸道路「普代バイパス」は、下閉伊郡普代村第11地割から下閉伊郡普代村第16地割を結ぶ、延長4.15kmの自動車専用道路です。この区間は、昭和63年に事業化となりました。

普代バイパスには、橋長400mを越える2つの長大橋梁があり、このうち「(仮称)羅賀高架橋」(橋長421m)が初めて1つの橋として繋がることを記念し、連結式が行われる運びとなりました。

この度、普代村長を初めとする関係者の方々24名に参加頂き、まず「清祓の儀」が厳かに行われた後、「連結式」が執り行われました。

三陸沿岸道路 国道45号普代バイパス「(仮称)羅賀高架橋」連結式開催状況

開催日時：平成24年9月19日(水) 10:00～

開催場所：下閉伊郡普代村第12地割字中村 地内



▲工事中の羅賀高架橋全景



▲「清祓の儀」



▲三陸国道事務所長発注者挨拶



▲普代村村長来賓祝辞



▲連結式の様子



▲最終コンクリート打込み
三陸国道事務所長、普代村村長



▲(株)フジタ東北支店長
施工者挨拶